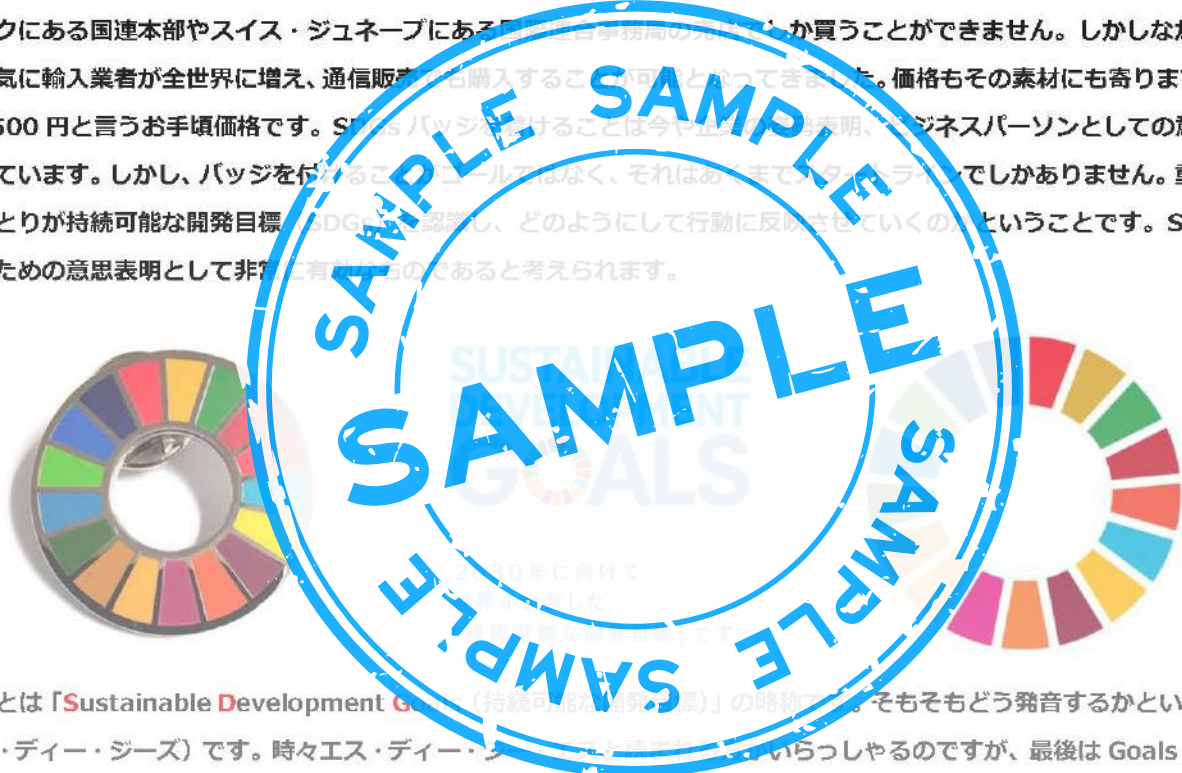


近頃、このようなバッジをつけておられるビジネスマンが急激に増えたと感じておられる方も多いのではないのでしょうか。あまりご存知のない方も多いと感じていますので、今更ですがこの Report を借りて詳しくご説明申し上げ、皆さまの日頃感じておられる素朴な疑問への道しるべとして少しでもお役に立てればと思います。

このバッジは「国連 SDGs バッジ」と言われ、SDG (サステイナブル・デベロップメント・ゴールズ) の公式ピンバッジで、米ニューヨークにある国連本部やスイス・ジュネーブにある国連事務総局の売場から買うことができません。しかしながら、ここへ来て一気に輸入業者が全世界に増え、通信販売でも購入することが可能になってきました。価格もその素材にも寄りますが、1,000円~2,500円と言うお手頃価格です。SDGs バッジをつけることは今や企業、個人、ビジネスパーソンとしての意思表示とされています。しかし、バッジを付けること自体はゴールではなく、それはあくまでスタートラップでしかありません。重要なのは、一人ひとりが持続可能な開発目標 (SDGs) を認識し、どのようにして行動に反映させていくのかということです。SDGs バッジはそのための意思表示として非常に有効なものであると考えられます。



SDGs とは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。そもそもどう発音するかという点、SDGs (エス・ディー・ジーズ) です。時々エス・ディー・シーと誤って発音されたりしますが、最後は Goals (ゴールズ) の略です。SDGs は 2015 年 9 月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟 193 か国が 2016 年~2030 年の 15 年間で達成するために掲げた目標です。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**  
17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD

|                                   |                                       |   |   |   |   |
|-----------------------------------|---------------------------------------|---|---|---|---|
| 1 NO POVERTY<br>                  | 2 ZERO HUNGER<br>                     | 3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING<br>              | 4 QUALITY EDUCATION<br>                       | 5 GENDER EQUALITY<br>                     | 6 CLEAN WATER AND SANITATION<br>              |
| 7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY<br> | 8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH<br> | 9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE<br> | 10 REDUCED INEQUALITIES<br>                   | 11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES<br> | 12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION<br> |
| 13 CLIMATE ACTION<br>             | 14 LIFE BELOW WATER<br>               | 15 LIFE ON LAND<br>                           | 16 PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS<br> | 17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS<br>         | <b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b>          |

下の写真は、SDGsが採択されたときに、国連本部の壁にプロジェクションマッピングでお祝いをした模様を写したものです。カラフルで嬉しい感じが伝わってきますね。日本国内でも外務省を中心に具体的な活動指針が以下のように発表されています。

「持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます」と発表されています。



**1. 貧困をなくそう**  
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



**4. 質の高い教育をみんなに**  
すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



**2. 飢餓をゼロに**  
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



**5. ジェンダー平等を実現しよう**  
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



**3. すべての人に健康と福祉を**  
あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



**6. 安全な水とトイレを世界中に**  
すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する